



『港 防災だより』について

港地区には、防災を考えるうえで多種多様な問題が存在しております。(例:埋立地(地震に弱い)、海岸線(津波に弱い)、臨海コンビナートに近接、住民の高齢化)これらの問題に対処していく為に重要なことは、住民/企業/行政の相互理解とそれに基づく活動であります。そのためには、日頃、この三者が防災に対する情報を共有し、活動することが重要であり、その一助としてこの防災だよりを発行しております。

E-ディフェンス を見学しました!

(実大三次元震動破壊実験施設)

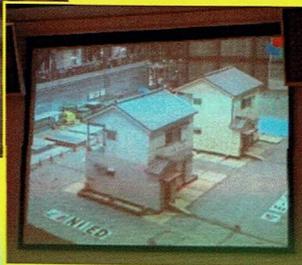
令和7年11月25日(火)
兵庫県 三木市

今年度は、3年周期の「視察研修」の年にあたり、見出しにあります「E-ディフェンス」に行き参りました。防災役員・自主防災隊長・自治会長・連携企業・消防団長・市民センター 地域マネージャーの総勢16名での視察研修となりました。「E-ディフェンス」は見学の予約も取りにくく、1回目の予約は施設の方からキャンセルをされ、再度、マネージャーが日にちを変更して2回目の予約をし、行くことが出来ました。マネージャー、お手数をお掛けしました。



まずは施設の紹介と、実験映像を見ました。

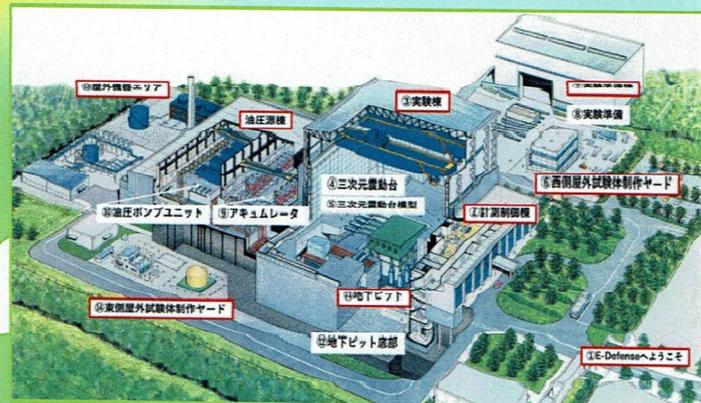
震動台に2棟建てて建物の壊れ方の違いを見ます。タイミングが合えば公開実験を見学することもできます。(要予約)



外から実験準備棟を見学

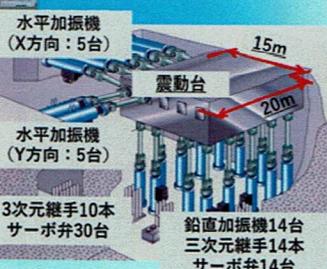
この施設は実物の建造物を2棟建てて地震耐性等の実験を行う施設です。残念ながら実験を見学することは出来ませんでした。が、実験映像・施設説明等を映像で視聴し、その後に実際の建物・設備等の見学をして説明を受けました。

【E-ディフェンス】は三木市全域広域防災拠点「広域防災センター」内にあります。実物大規模の構造物を、三次元の地震動で、破壊するまで揺ることができる世界最大級の震動台実験施設です。大学と大手ゼネコンの共同研究グループや住宅メーカー等が、構造物の研究や耐震性向上のために活用しています。



実験棟内震動台の模型

みんなで
はい、ポーズ!



参加された皆様、ご参加ありがとうございました。お疲れ様でした。

令和7年度；港地区総合防災訓練 実施日 令和7年10月26日(日)

【参加者;200名】港地区 167名・連携企業&団体;31名・中部地区市民センター;2名

今年は毎年恒例の【津波避難訓練】の実施に、今年度のみ【体験訓練・防災備品展示・放水訓練見学】など多種の内容を盛り込みました。参加された皆さんは、体験及び展示品見学などに**熱心に取り組まれました!**



避難完了



非常階段・屋上



防災備蓄品 展示



水消火器取扱い



地震体験車



ソーラー蓄電池・投光器 展示



ダンボールトイレ組み立て



海上分団消防車 展示



けむり体験



応急救護 (三角巾・けが人搬送)



海上分団・市民防 放水訓練



パーティション等 展示



四日市市
危機管理統括部長
小松様



海上分団
副団長
竹内様



港地区自主防災組織
連絡協議会 副会長
川北様 (九鬼産業株)



港地区自主防災組織
連絡協議会
加藤会長

訓練講評

訓練に参加された皆さん
ありがとうございました

令和7年度;グループ別防災訓練

実施期間 令和8年1月~2月

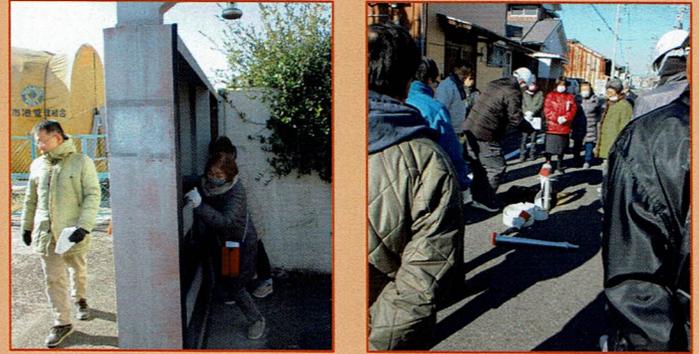
1月から2月にかけてグループ別防災訓練を実施しました。グループ別防災訓練は、毎年、総合防災訓練終了後、それぞれのグループで連携企業様からの発案を以って各自治会と内容を色々考えて行う防災訓練です。

稲葉町・北納屋町・浜一・浜二グループ
グループ長企業：コスモ石油株式会社
2月8日(日)

コスモ石油株式会社様 体育館にて、AEDによる救命訓練を実施しました。



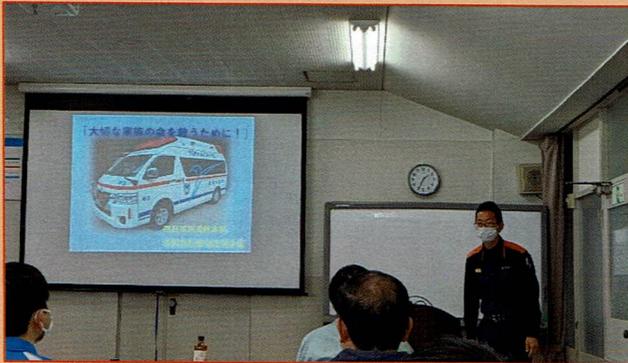
高砂町グループ
グループ長企業：高砂建設株式会社
1月10日(土)



「防潮扉の開閉訓練」と「消火栓への消火ホースの接続訓練」を実施しました。

千歳町グループ・尾上町グループ 合同実施
グループ長企業：日本板硝子株式会社・九鬼産業株式会社
1月23日(金)

日本板硝子株式会社様 会議室にて、「大切な家族の命を救うために！」をテーマに四日市市消防本部による講演会を実施しました。



南納屋町・西末広町グループ
グループ長企業：住友電装株式会社
2月22日(日)



起震車による地震体験、水消火器による消火器取り扱いと初期消火訓練を実施しました。また、消防車の装備についての説明を聞きました。

中納屋町・蔵町・相生町グループ
グループ長企業：四日市電機株式会社
1月31日(土)

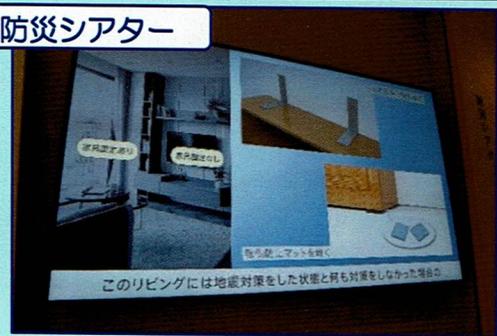
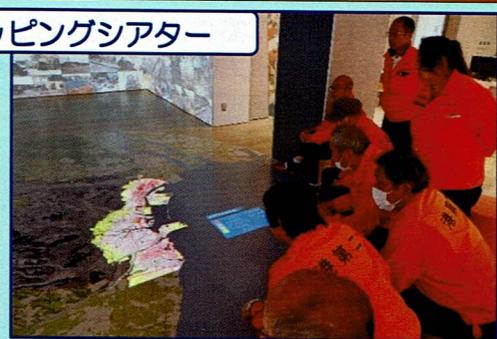
港第二市民防災隊の皆さんに講師を依頼し、三角巾の使い方、けが人の搬送方法を教わり、炊き出し訓練を実施しました。



港第二市民防災隊 令和7年度スキルアップ訓練

令和7年11月16日(日) 10:30~12:00

場所；四日市市消防本部北消防署防災教育センター



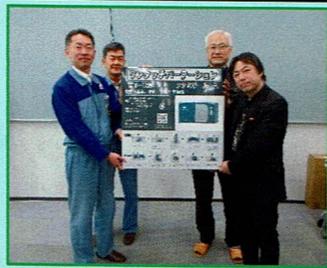
地震、津波、洪水、浸水(内水・外水)、液状化など四日市全体、住んでいる地域の具体的な災害状況(想定)を確認することができました。四日市に絞った内容のため大変良くわかり、怖さを知ることができたので、いつ来るかわからない災害への備えの大切さを改めて認識させられました。今年度も非常に有意義なスキルアップ訓練となりました。

地域住民の皆さんも機会があれば、是非家族の方と行かれてはどうでしょうか!?

■各種総会・会議・研修会・説明会等について

- ◇令和7年度 四日市市地区防災組織連絡協議会 事例発表会【令和7年11月6日(木)】
- ◇中部ブロック会議【令和7年11月21日(金)、令和8年1月9日(金)、令和8年3月13日(金)】
- ◇避難所における外国人避難者受入訓練【令和7年12月21日(日)】
- ◇四日市市防災減災研修会【年間13回】
- ◇四日市市石油JLパートナー・沿岸地域防災連携会議【令和8年3月11日(水)】
- ◇減災アドバイザー研修会【年間13回】

■おしらせ



令和7年度はコスモ石油株式会社四日市製油所様から、ワンタッチパーテーションを3台寄贈いただきました。以前、港地区で購入したワンタッチパーテーションと連結させることを目的として、同型のものをお願いしました。コスモ石油株式会社四日市製油所様には、いつも港地区の防災活動に温かいご支援をいただいております。毎年様々な資機材を寄贈いただき、誠にありがとうございます。



《防災運営委員》	《自治会長》	《防災隊長》
加藤 巨	伊藤 孝男	伊藤 恵一
豊田 成彦	鈴木 雅之	服部 充宏
松野 由幸	伊藤 庸祐	豊田 成彦
中瀬古 真喜子	大久保 仁司	伊藤 浩助
川北 格也	町田 光夫	水谷 哲
(九鬼産業株)	田中 一哉	岩崎 義昭
大橋 洋	三浦 恭久	小林 久也
吉田 泰宣	松田 裕文	寺崎 宗男
大久保 仁司	藤村 舞	藤村 洋平
長谷川 雄俊	高尾 信俊	加納 廣
水谷 哲	長谷川 雄俊	
寺崎 宗男	寺井 勝	(順不同)

《防災連携企業》
石井燃商(株) 伊勢湾倉庫(株) (株)エネックス おの元作業所
風薫会 協同海運(株) 九鬼産業(株) 九鬼肥料工業(株)
コスモ石油(株) 佐藤クリニック (株)三エスゴム
(株)シーエナジー JSR(株) 住友電装(株) 第一工業製薬(株)
大成建設(株) 大宗建設(株) 太平洋セメント(株) 高砂建設(株)
中部海運(株) 中日本建設(株) 東邦ガスネットワーク(株)
(株)常盤機工 東陽興業(株) 日本板硝子(株) 日本海事検定協会
日本カニゼン(株) 日本貨物鉄道(株) 日本通運(株)
日本トランスシティ(株) (株)ニヤクコーポレーション
林興業(株) 四日市海運(株) 四日市電機(株) 四日市港郵便局
(株)レゾナック・ガスプロダクツ
(五十音順)